

今月の絵本



「きみたち、こぶたのぶたぶたくんして? このぶたぶたくんのほんとうのなまえをしているひとがいるのかしら」と始まる物語。今から50年前に作られた絵本です。

ユニークな絵とリズミカルなセリフで綴られた楽しいお話をします。

虫が得意でないことを知つていて、一目散に園庭でカミキリムシ見つけたAくん。大きくて見た目もインパクトのあるカミキリムシが少し怖くて自分で捕まえることを躊躇していました。近くに担任が居ましたが、ソードが紹介されました。

さくら新聞

～笑顔de共育で～



月の主題 思い切り身体を動かそう

今月の保育のねらい

- ・户外あそびを十分に楽しむ
- ・落ち着いて、じっくり取り組む



子ども時代をしつかり楽しむ

コロナの影響で、家で過ごすことが多かった春。友だちに会えず、在宅勤務で大家族のもと、思うように遊べず、どうしていいのか分からず、不安な気持ちになつた子どもたちが多かつたのではないでしょうか。私たち大人も初めての経験に戸惑い、ストレスを感じる毎日が続き、後ろ向きになつてしまふこともあるのだから、子どもたちはなおさらです。

本当はあまり見せたくないけれど、子どもの相手をしながらの在宅勤務の難しさに、つい、メディアに頼らざるをえなかつたのだろうなど、登園自粛後の子どもたちの声のボリューム、テレビのCMソングや番組のセリフを大声で言う様子を見て感じました。子どももつらい、大人もつらい日々だつたですね・・・。

コロナは終息したわけではありませんが、保育園で同じ年頃の仲間と遊んだり、けんかしたり、笑ったり、時には泣いたりしながら、画面越しではなく、向かい合つて過ごすからこそ、子どもが子どもらしく成長できるのだと改めて思います。

子ども時代をしつかりと
たのしくてくわーさい。
あとにわってから
老人になるとから
あなたを支えてくれるのには
子ども時代の「あなた」です。
石井桃子
2001年7月18日



10月 行事予定



日	曜日	内 容
1	木	十五夜
2	金	水害訓練
6	火	身体計測（乳児）
7	水	身体計測（幼児）
8	木	避難訓練（第二避難場所 石神井中学校への避難）
13	火	おはなし会
14	水	視力測定（4歳児、5歳児）
20	火	さくらアートくらぶ4歳児
22	木	父母会おたのしみ会 ※父母会より詳細のお手紙が配布されます さくらアートくらぶ5歳児
23	金	日和田山思い出遠足（5歳児）
27	火	さくらアートくらぶ（4歳児）

23日 ⇒ ニコニコフォト撮影日（5歳児）

※おはなしのへやは、引き続きお休みします。

絵本の楽しみ方あれこれ～食べ物編～

『のりまき』小西英子作・福音館書店

のりまき

天高く馬肥ゆる季節。食欲の秋です。小さい頃、特別な時に作ってもらつた「のりまき」が大好きでした。作者の小西英子さんが講演の中で「絵本のとおりに作れば出来ますよ」とおっしゃったので、実際にやってみました。絵本と同じように材料を並べ、1場面毎写真を撮りながら巻いていきました。手間ひまかけるだけでなく、昔の思い出も巻きこんだ「のりまき」。

とても美味しい
ただきました。こんな
絵本の楽しみ方は、い
かがですか。お子さん
と、と一緒にどうぞ！



虫が大好きなBくん

もとに駆けて行き

「Bくん カミキリ

リムシ捕まえて！」

と頼みました。他

の虫を探していた

Bくんは、頼まれた

ことが嬉しかった様で、

立派なカミキリムシを見て、Bくんは自分のものにしたそ

でした。Aくんの自分への憧れの眼差しに

すぐに捕まえてくれました。

立派なカミキリムシ探しにいこう

と、去つていきました。

人は、一人では生きていけません。お互いに得意なことを認め合い、困ったときには、助けを求めることが出来ることが本当に自立した人だと思います。日々の生活やあそびの中で、頼る仲間がいる安心感、頼ってくれる仲間がいることに自信を持ちながら、子ども時代をしつかりと楽しんでいって欲しいです。最後に、『くまのプーさん』などを訳された日本を代表する児童文学家、石井桃子さんのことばを紹介します。